



大阪府観光統計調査

報 告 書

平成 17 年度版

目次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の経緯.....	1
2. 調査の方法.....	4
2.1. 利用者数調査.....	5
2.2. 実態調査.....	6
II. 大阪府の観光集客力.....	9
1. 観光客数.....	9
2. 経済波及効果.....	15
III. 関空出国者向けアンケート結果.....	17
1.1. 今回の旅行について.....	17
1.2. 大阪への訪問について.....	20
1.3. 大阪での観光.....	24
1.4. 旅行費用.....	30
1.5. 土産物の購入時期と消費額.....	32
1.6. 旅行者のその他の特性.....	34
IV. 資料編.....	資料 -1
1. 利用者数調査.....	資料 -1
1.1. 観光施設調査票.....	資料 -1
2. 実態調査.....	資料 -8
2.1. 11月実施の調査.....	資料 -8
2.2. 2月実施の調査票.....	資料 -12
3. 観光客等の推計フロー.....	資料 -15

1. 調査の概要

1. 調査の経緯

「大阪府観光統計調査」は、平成 8 年度に策定された「全国観光客数統計」(全国統一基準)に準拠して、平成 10 年度に初めて実施された。

本年度調査は府内の全市町村を対象とし、各市町村の協力により観光施設及び宿泊施設等の利用者数を推計、観光客への調査により得た各種パラメータを活用し、観光客数、観光消費額等の府の集客力を分析、関西国際空港において、外国人を対象に実態調査を実施し、大阪に訪問する外国人旅行客の実態を把握し、観光動向等の特性分析を行った。

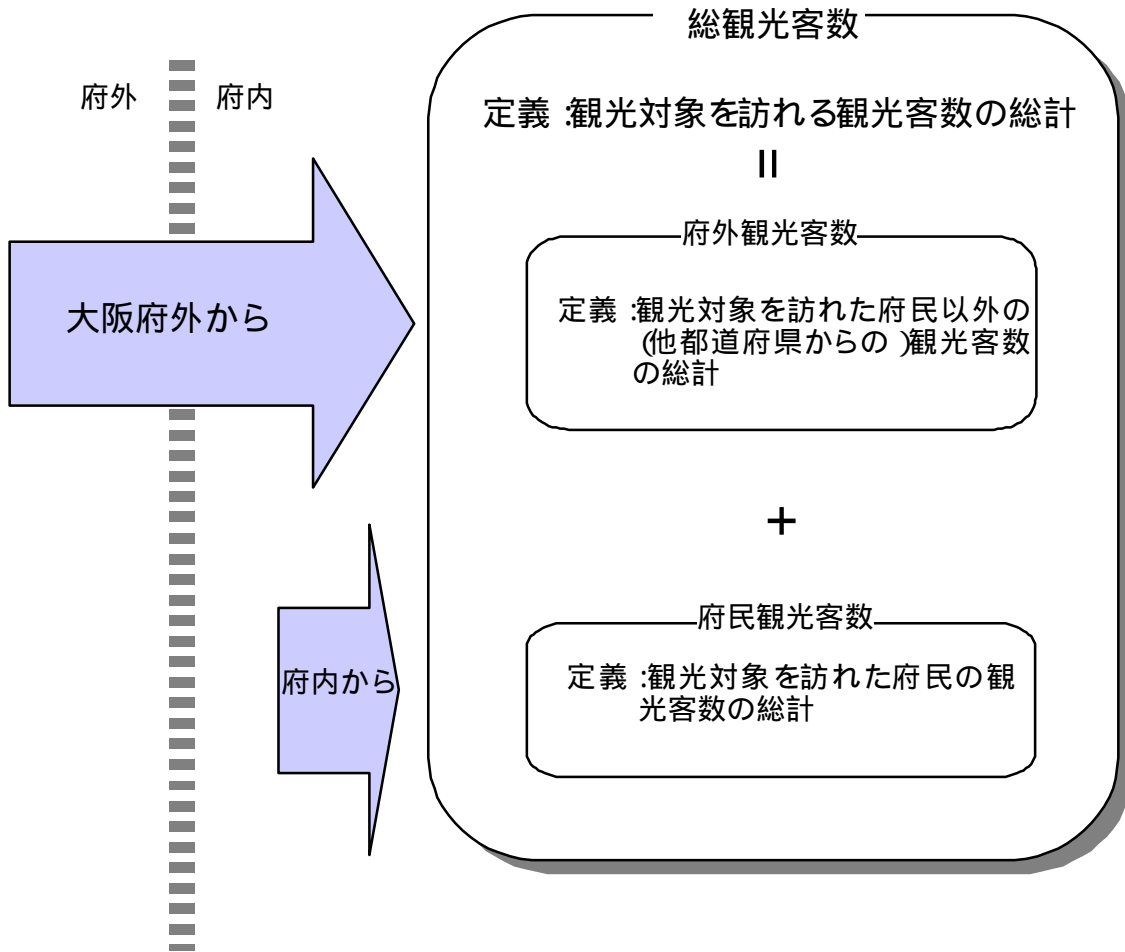
府内の観光客の定義、地域区分等はいずれもこれまでの調査に従った。すなわち、大阪府における「府外観光客」とは、大阪府にある観光対象を訪れる府民以外の観光客を、また「府民観光客」は同様に大阪府にある観光対象を訪れる府民の観光客を指す。また「府外観光客数」と「府民観光客数」の合計が「総観光客数」である。

図表 1 今年度調査の特徴

- ・ 観光客全般調査を実施
- ・ 実態調査は関西国際空港で実施

図表 2 観光客の考え方

観光の概念：観光は、非日常的な場所へ、見る、体験する、楽しむ、憩う、交流するなどの目的をもって訪れ、その訪問の目的が報酬を伴わない非日常的な活動である。



地域区分については、平成 17 (2005) 年 2 月 1 日に美原町が堺市に編入したため、平成 17 年度調査より、南河内地域から美原町が抜け、泉州地域の堺市に統合されている。

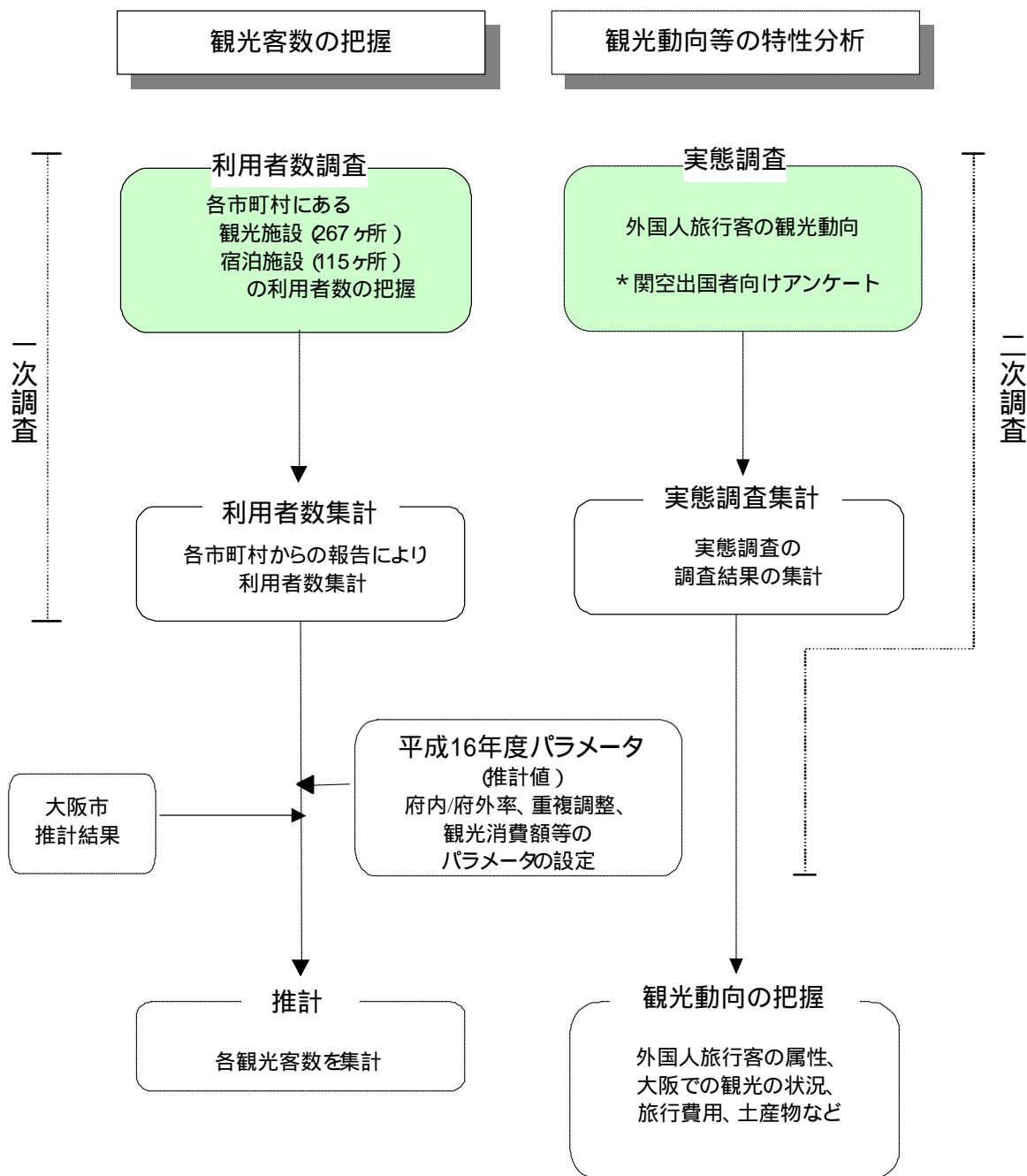
図表 3 地域区分表

地域名	市町村名
北大阪地域	吹田市
	高槻市
	茨木市
	摂津市
	島本町
	豊中市
	池田市
	箕面市
	豊能町
	能勢町
東部大阪地域	守口市
	枚方市
	寝屋川市
	大東市
	門真市
	四條畷市
	交野市
	東大阪市
	八尾市
	柏原市
南河内地域	富田林市
	河内長野市
	羽曳野市
	松原市
	藤井寺市
	大阪狭山市
	太子町
	河南町
	千早赤阪村
	泉州地域
泉大津市	
和泉市	
高石市	
忠岡町	
岸和田市	
貝塚市	
泉佐野市	
泉南市	
阪南市	
熊取町	
田尻町	
岬町	

2. 調査の方法

本調査では、利用者数調査及び実態調査を実施し、利用者数の推計に用いるパラメータは、平成 16 年度実施の大規模調査で得たものを使用した。また、大阪市の推計結果も合わせて大阪府への観光客数を推計している。

図表 4 調査の流れ



2.1. 利用者数調査

(1) 調査手法

府内の主要な観光施設、宿泊施設を抽出し、これらの施設より府内の各市町村を通じて調査対象期間中の利用人数に関する報告を受け把握した。調査の実施にあたっては、府内各市町村及び調査対象となった施設の協力を得てデータの提供を受けた。

(2) 調査対象

観光施設については、全国統一基準に基づき、年間利用者数が5万人以上もしくは、特定時期の利用者数が月間5,000人以上となる施設を調査対象とすることとしたが、市町村の意見も参考にして決定した。

宿泊施設の選定についても、全国統一基準に示された分類に従ったが、市町村の意見も参考にして決定した。

(3) 調査項目

調査対象施設の1年間の利用者数を調査した。利用者数を直接的に把握することが困難な対象施設については、代替となる数値に補正を行って、年間の利用者数を推計した。

(4) 調査対象期間

平成17年度1年間（平成17年4月から平成18年3月）を調査対象期間とした。

(5) 調査実施の概要

府内の各市町村に対し、対象施設への調査を依頼した。

- ・観光施設 267ヶ所
- ・宿泊施設 115ヶ所

2.2. 実態調査

(1) 調査手法

調査対象

関西国際空港からの出国直前の外国人旅行者

調査場所

関西国際空港ターミナルビル4階国際線出発ロビー付近

(関西国際空港株式会社の協力のもとに実施)

調査手法

面接による聞き取り調査

(2) 調査項目

実態調査では、以下の項目について調査した。

図表 5 実態調査の項目

調査の項目	秋	冬
出発地		
訪問の目的		
入国場所		
滞在日数		
大阪への訪問と宿泊の有無		
大阪以外の関西の都市への訪問と宿泊の有無		-
大阪での訪問先、利用交通機関、情報入手方法		-
大阪でのサービス水準に関する評価		-
大阪への再訪意向		-
旅行費用とその内訳、および大阪での消費額		
土産物の購入時期と消費額	-	
性別		
年齢		
同伴人員とその種別		
パック旅行の有無		

(3) 調査実施日

発着便数等を勘案し、下記の日程で実施した。

- ・平成17年11月29日(火)
- ・平成17年11月30日(水)
- ・平成18年2月18日(土)

(4) サンプル数

調査のサンプル数（回収票数）は、以下のとおり。地域別では、アジアが50.3%、北米が26.3%であった。

図表 6 実態調査のサンプル数（回収票数）

	実施日	サンプル数
秋	2005年11月29日(火)	208
	2005年11月30日(水)	249
冬	2006年2月18日(土)	297
合計		754

サンプル数	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア	うちその他	不明
秋	457	240	131	45	24	13	4
冬	297	139	67	42	36	4	9
合計	754	379	198	87	60	17	13

図表 7 出発地の構成(地域別)

		秋	冬	全体
地域別	1.アジア	52.5%	46.8%	50.3%
	2.北米	28.7%	22.6%	26.3%
	3.ヨーロッパ	9.8%	14.1%	11.5%
	4.オセアニア	5.3%	12.1%	8.0%
	5.中南米	2.6%	1.0%	2.0%
	6.その他	0.2%	0.3%	0.3%
	7.不明	0.9%	3.0%	1.7%
有効回答数		457	297	754

図表 8 出発地の構成(国別)

		秋	冬	全体
国別	11.韓国	8.5%	11.4%	9.7%
	12.中国	13.6%	7.1%	11.0%
	13.中国(香港・マカオ)	2.8%	3.7%	3.2%
	14.台湾	19.5%	10.8%	16.0%
	15.その他のアジア	8.1%	13.8%	10.3%
	21.アメリカ	26.7%	19.9%	24.0%
	22.カナダ	2.0%	2.7%	2.3%
	31.イギリス	2.8%	5.1%	3.7%
	32.ドイツ	0.4%	3.0%	1.5%
	33.フランス	3.5%	2.4%	3.1%
	34.その他の欧州	3.1%	3.7%	3.3%
	41.オーストラリア	3.9%	10.8%	6.6%
42.ニュージーランド	1.3%	1.3%	1.3%	

(5) 回答者の属性

回答者の属性は以下のとおり。

図表 9 回答者の属性(性別)

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1. 男性	62.7%	56.9%	65.4%	70.2%	77.2%
2. 女性	37.3%	43.1%	34.6%	29.8%	22.8%
有効回答数	710	348	191	84	57

図表 10 回答者の属性(年代別)

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.20 歳未満	3.6%	2.9%	4.2%	4.8%	1.7%
2.20 歳代	27.4%	32.0%	21.7%	24.1%	22.0%
3.30 歳代	29.3%	35.8%	19.0%	25.3%	23.7%
4.40 歳代	18.4%	18.6%	20.6%	18.1%	15.3%
5.50 歳代	13.2%	7.3%	16.9%	18.1%	32.2%
6.60 歳代	6.0%	2.6%	11.6%	9.6%	3.4%
7.70 歳代以上	2.1%	0.9%	5.8%		1.7%
有効回答数	702	344	189	83	59

II. 大阪府の観光集客力

1. 観光客数

(1) 集客力の大きさ

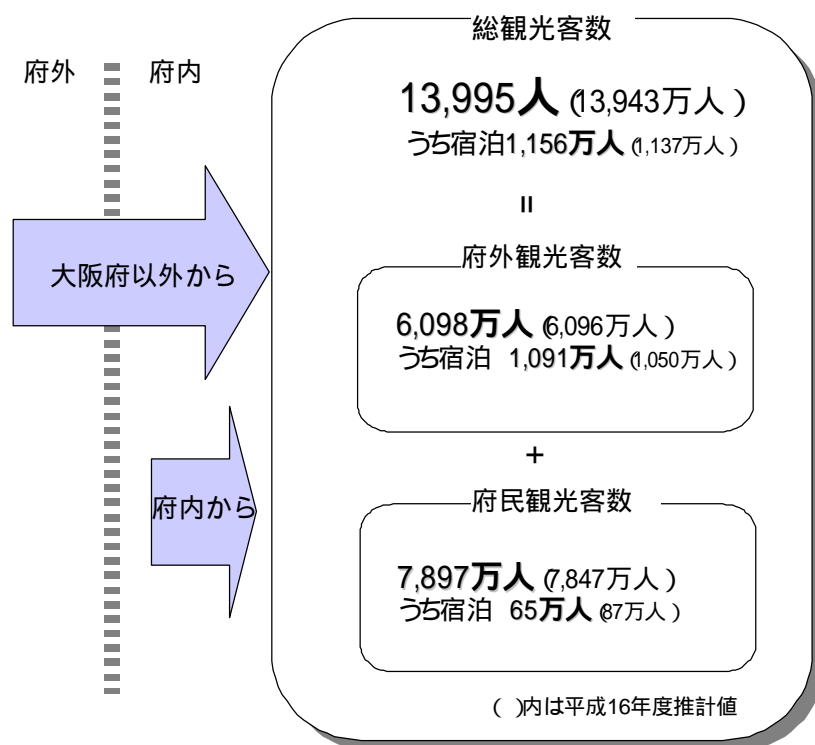
(ポイント)

- ・「総観光客数」は 13,995 万人。
- ・このうち、府外から来た「府外観光客数」は、6,098 万人。

平成 17 年度の「総観光客数」は、13,995 万人であった。平成 16 年度の 13,943 万人より、やや増加した。

このうち府外から訪問する「府外観光客数」は、6,098 万人であった。平成 16 年度の 6,096 万人と比べてほぼ横ばいであった。

図表 11 観光客数の推計結果



(2) 府民に身近な大阪の観光

(ポイント)

- ・大阪府全体の「総観光客数」のうち、「府民観光客数」は7,897万人。
- ・「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.30。

大阪府全体の「府民観光客数」は、7,897万人で、平成16年度と比べ、50万人の増加、「府外観光客数」は、6,098万人で、平成16年度と同水準であった。

府内における「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.30で府民観光客数がやや多い。

地域別の総観光客数は、平成16年度に比べ、北大阪地域で15万人、東部大阪地域で31万人、大阪市地域で9万人の増加となった。一方、南河内地域で3万人の減少、泉州地域は横ばいとなった。東部大阪地域の増加は、一部のスポーツ系やアミューズメント系等の施設での増加によるものである。

図表 12 地域別観光客数の推計結果

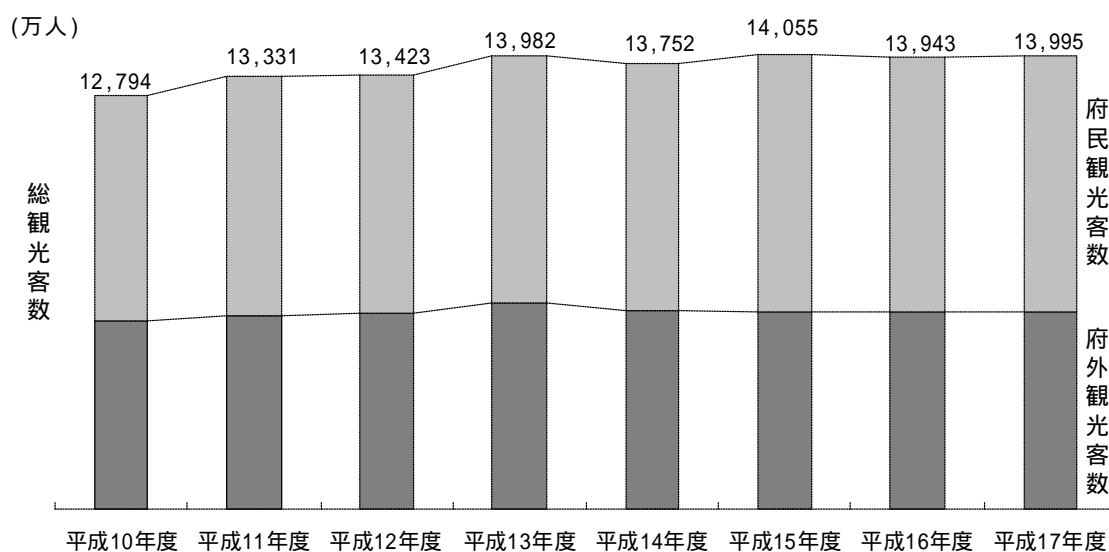
	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
北大阪	1,441万人 (1,426万人) うち宿泊 39万人 (38万人)	=	370万人 (367万人) うち宿泊 27万人 (26万人)	+	1,071万人 (1,059万人) うち宿泊 12万人 (12万人)
東部大阪	628万人 (597万人) うち宿泊 10万人 (12万人)	=	89万人 (85万人) うち宿泊 7万人 (6万人)	+	539万人 (512万人) うち宿泊 3万人 (4万人)
南河内	384万人 (387万人) うち宿泊 5万人 (5万人)	=	45万人 (45万人) うち宿泊 2万人 (2万人)	+	339万人 (342万人) うち宿泊 3万人 (3万人)
泉州	1,453万人 (1,453万人) うち宿泊 59万人 (58万人)	=	290万人 (290万人) うち宿泊 48万人 (47万人)	+	1,163万人 (1,163万人) うち宿泊 11万人 (11万人)
大阪市	10,089万人 (10,080万人) うち宿泊1,043万人 (1,024万人)	=	5,304万人 (5,309万人) うち宿泊1,007万人 (967万人)	+	4,785万人 (4,771万人) うち宿泊 36万人 (37万人)

()内は平成16年度推計値

図表 13 観光客数の推計結果（8年度分比較）

(単位 万人)

		平成10年度 (1998年度)	平成11年度 (1999年度)	平成12年度 (2000年度)	平成13年度 (2001年度)	平成14年度 (2002年度)	平成15年度 (2003年度)	平成16年度 (2004年度)	平成17年度 (2005年度)
大阪府計	総観光客数	12,794	13,331	13,423	13,982	13,752	14,055	13,943	13,995
	府外観光客数	5,820	5,972	6,049	6,379	6,152	6,094	6,096	6,098
	府民観光客数	6,974	7,359	7,374	7,603	7,600	7,961	7,847	7,897
北大阪	総観光客数	1,203	1,313	1,374	1,447	1,479	1,403	1,426	1,441
	府外観光客数	321	351	367	387	395	374	367	370
	府民観光客数	882	962	1,007	1,060	1,084	1,029	1,059	1,071
東部大阪	総観光客数	653	790	752	758	753	693	597	628
	府外観光客数	120	145	139	140	139	127	85	89
	府民観光客数	533	645	613	618	614	566	512	539
南河内	総観光客数	283	398	338	380	365	345	387	384
	府外観光客数	34	48	41	46	43	42	45	45
	府民観光客数	249	350	297	334	322	303	342	339
泉州	総観光客数	1,067	1,132	1,176	1,279	1,415	1,517	1,453	1,453
	府外観光客数	179	190	197	215	238	255	290	290
	府民観光客数	888	942	979	1,064	1,177	1,262	1,163	1,163
大阪市	総観光客数	9,588	9,698	9,783	10,118	9,740	10,097	10,080	10,089
	府外観光客数	5,166	5,238	5,305	5,591	5,337	5,296	5,309	5,304
	府民観光客数	4,422	4,460	4,478	4,527	4,403	4,801	4,771	4,785



図表 14 大阪府への観光客による経済効果

	総観光客数	府外観光客数	府民観光客数
観光客数	13,995万人 (13,943万人) うち宿泊 1,156万人 (1,137万人)	= 6,098万人 (6,096万人) うち宿泊1,091万人 (1,050万人)	+ 7,897万人 (7,847万人) うち宿泊 65万人 (87万人)

()内は平成16年度推計値

× 観光消費額

	総観光客数 ベース	府外観光客数 ベース	府民観光客数 ベース
消費規模	19,006億円 (19,104億円)	= 12,026億円 (12,040億円)	+ 6,980億円 (7,064億円)

()内は平成16年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,690億円
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,302億円
(平成16年、「商業動態統計調査」及び「商業統計調査速報」)

× 産業連関(大阪府)

	総観光客数 ベース	府外観光客数 ベース	府民観光客数 ベース
経済波及効果	26,318億円 (25,478億円)	= 16,680億円 (16,012億円)	+ 9,638億円 (9,466億円)
付加価値ベース	14,591億円 (14,828億円)	= 9,231億円 (9,319億円)	+ 5,360億円 (5,509億円)

()内は平成16年度推計値

参考) 府内総生産 38兆6,797億円
府内総生産(サービス業) 8兆9,543億円
(平成16年度確報、「大阪府民経済計算」名目)

× 生産額、府税収入額等

	総観光客数ベース
雇用効果	約83万人 (80万人)
税収効果	215億円 (207億円)

()内は平成16年度推計値

(3) 地域的に多彩な特徴

(ポイント)

- ・ 北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が 1,000 万人を超える規模。

大阪府域では「総観光客数」が 3,906 万人、「府外観光客数」は 794 万人となった。北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が 1,000 万人を超えるなど大きな集客力を持っている。

また、各地域の人口比でみると、対居住人口比、対昼間人口比とも、府内各地域で、地域の人口を上回る総観光客数を集めており、各地域ともそれぞれに観光魅力を有していることがわかる。

図表 15 集客力と地域の人口

(総観光客数、府外観光客数、人口の単位は万人)

	総観光客数 (A)	府外 観光客数	居住人口 (B)	昼間人口 (C)	(A) / (B)	(A) / (C)
北大阪	1,441	370	174	157	8.28	9.18
東部大阪	628	89	207	194	3.03	3.24
南河内	384	45	70	59	5.49	6.51
泉州	1,453	290	170	153	8.55	9.50
4 地域計	3,906	794	621	564	6.29	6.93
大阪市	10,089	5,304	260	366	38.80	27.57
合計	13,995	6,098	881	930	15.89	15.05

注：1)居住人口、昼間人口は国勢調査(平成 12 年 10 月 1 日現在)の値。

2)小数点以下を四捨五入しているため、地域別の合計と 4 地域計の数値が合わない場合がある。

図表 16 集客の多い主な観光施設の類型

	北大阪	東部大阪	南河内	泉州
旧跡等	日本庭園 池田城跡公園	慈眼寺(野崎観音) 石切劔筋神社 枚岡神社	滝谷不動明王寺 観心寺 道明寺天満宮 葛井寺	菅原神社 百舌鳥八幡宮 開口神社 水間寺
芸術・文化	国立民族学博物館			池上曽根史跡公園
自然	自然文化園 (日本庭園を含む) 淀川河川公園 (鳥飼上地区) 服部緑地公園 五月山動物園 府営箕面公園 おおさか府民牧場 能勢電鉄 (ケーブル・リフト)	大阪府営寝屋川公園 淀川河川公園 (仁和寺野草地区、 太間地区、 木屋元地区) 府営深北緑地 緑の文化園 (むろいけ園地、 森の宝島) 府民の森 (くろんど園地、 ほしだ園地)	大阪府立花の文化園 滝畑湖畔観光農林組合 ワールド牧場 村営金剛山ロープウェイ 府民の森 (ちはや園地)	大浜公園 金岡公園 大仙公園 堺・緑のミュージアム ハーベストの丘 大阪府営大泉緑地 大阪府営浜寺公園 牛滝温泉・森やかの郷 そぶら・貝塚 ほの字の里 二色の浜公園 奥山雨山自然公園
スポーツ	万博競技場	なみはやドーム (府立門真スポーツ センター) 近鉄花園ラグビー場	関西サイクル スポーツセンター	大阪府立臨海 スポーツセンター
レジャー 集客	エキスポランド 千里中華街 能勢町観光物産センター	ひらかたパーク	はいから村	大阪府立大型児童館 ビッグバン 堺市都市緑化 センター りんくう公園 みさき公園
産業観光	大阪ガス生活誕生館 DILIPA サントリー(株) 山崎蒸溜所 大阪国際空港 インスタントラーメン 発明記念館			(財)堺市産業振興 センター 関西国際空港 見学展望ホール

注：1) 平成 17 年度調査で施設利用者数が判明している集客力の大きいポイントを抜粋、整理。

2. 経済波及効果

(1) 集客の経済効果

(ポイント)

- ・総観光客の消費額は、19,006 億円。
- ・総観光客の消費額による経済波及効果は、26,318 億円。

総観光客の消費額は、19,006 億円であった。これは、府内の百貨店年間販売額 10,690 億円（平成 16 年、商業動態統計調査）よりも大きく、府内のコンビニエンスストアの年間販売額 4,302 億円（平成 16 年、商業統計調査速報）の 4.42 倍に匹敵する（ただし、観光消費額には、交通費の一部など、必ずしも府内で消費されるとは限らないものも含まれる）。

また、府内における経済波及効果は 26,318 億円、付加価値ベースで 14,591 億円となった。付加価値ベースの 14,591 億円は、府内総生産 386,797 億円（平成 16 年度確報、大阪府民経済計算）のおよそ 3.8%に相当し、サービス業の府内総生産 89,543 億円の 16.3%の規模である。

このように、観光活動に伴う経済への影響は大きく、今後、集客産業に一層着目し、その振興を図っていく必要がある。

図表 17 大阪府への観光客による経済効果（再掲）

	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
観光客数	13,995万人	=	6,098万人	+	7,897万人
	(13,943万人)		(6,096万人)		(7,847万人)
	うち宿泊 1,156万人 (1,137万人)		うち宿泊1,091万人 (1,050万人)		うち宿泊 65万人 (87万人)

()内は平成16年度推計値

× 観光消費額

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
消費規模	19,006億円	=	12,026億円	+	6,980億円
	(19,104億円)		(12,040億円)		(7,064億円)

()内は平成16年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,690億円
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,302億円
(平成16年、「商業動態統計調査」及び「商業統計調査速報」)

× 産業連関(大阪府)

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
経済波及 効果	26,318億円	=	16,680億円	+	9,638億円
	(25,478億円)		(16,012億円)		(9,466億円)
付加価値ベース	14,591億円	=	9,231億円	+	5,360億円
	(14,828億円)		(9,319億円)		(5,509億円)

()内は平成16年度推計値

参考) 府内総生産 38兆6,797億円
府内総生産(サービス業) 8兆9,543億円
(平成16年度確報、「大阪府民経済計算」名目)

× 生産額、府税収入額等

	総観光客数ベース
雇用効果	約83万人 (80万人)
税収効果	215億円 (207億円)

()内は平成16年度推計値

III. 関空出国者向けアンケート結果

1.1. 今回の旅行について

(1) 訪問目的

大阪への訪問目的は、アジアからの旅行者では、半数以上で「観光・バカンス」である。

大阪への訪問目的は、アジアからの旅行者では、「観光・バカンス」が 51.7%、北米からでは「ビジネス・商用」が 37.9%、「知人・親戚への訪問」が 36.4%と多い。

図表 18 訪問の目的

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.ビジネス・商用	32.4%	29.5%	37.9%	39.1%	26.7%
2.視察・産業観光・研修・コンベンション	4.1%	6.7%	2.0%		1.7%
3.観光・バカンス	44.0%	51.7%	28.8%	43.7%	53.3%
4.スポーツ大会などイベント参加	0.5%	0.3%	0.5%	1.1%	1.7%
5.知人・親戚への訪問	16.2%	4.8%	36.4%	13.8%	18.3%
6.留学、日本語学習等	2.5%	2.1%	3.0%	3.4%	
7.その他	10.4%	11.0%	8.1%	10.3%	10.0%
有効回答数	748	373	198	87	60

* 11月調査と2月調査の合算

* 複数回答

(2) 入国場所

外国人旅行者の約7割が関空から入国、関空から出国の組み合わせである。

外国人旅行者の入国場所は、「関西国際空港」からが71.6%である。

地域別では、ヨーロッパ、オセアニアでは、「成田(新東京)国際空港」からの入国も、それぞれ25.9%、23.7%と比較的多い。

図表 19 入国場所

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
空港から (飛行機)	1. 関西空港	71.6%	70.8%	76.9%	72.9%	71.2%
	2. 成田空港	15.9%	13.1%	11.3%	25.9%	23.7%
	3. 中部空港	2.4%	3.2%	2.1%	1.2%	1.7%
	4. その他	5.4%	4.8%	8.7%		3.4%
	小計	95.3%	92.0%	99.0%	100.0%	100.0%
港から (船)	1. 大阪港	1.7%	3.2%			
	2. 神戸港	0.9%	1.9%			
	3. 横浜港					
	4. 名古屋港	0.7%	0.8%			
	5. その他	1.3%	2.1%	1.0%		
	小計	4.7%	8.0%	1.0%		
有効回答数		743	373	195	85	59

* 11月調査と2月調査の合算

(3) 滞在日数

日本での平均滞在日数は、全体で 8.7 日、アジアでは 6.2 日である。

日本での平均滞在日数は、全体で 8.7 日である。

地域別で見ると、アジアからの旅行者では 6.2 日、北米では 11.9 日となっている。

図表 20 滞在日数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均滞在日数	8.7日	6.2日	11.9日	10.6日	9.8日
有効回答数	602	292	151	81	58

* 11 月調査と 2 月調査の合算

1.2. 大阪への訪問について

(1) 大阪への訪問

大阪への訪問は、約 8 割であり、アジアでは、約 9 割に達している。

大阪への訪問は、全体では 82.0%である。

地域別では、アジアからの旅行者が 91.7%であるが、北米で 66.3%、ヨーロッパで 74.7%である。

図表 21 大阪への訪問

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.訪問した	82.0%	91.7%	66.3%	74.7%	85.0%
2.訪問していない	18.0%	8.3%	33.7%	25.3%	15.0%
有効回答数	748	375	196	87	60

* 11 月調査と 2 月調査の合算

(2) 訪問経験

大阪へはじめて訪問した外国人旅行者は約 6 割、経験者の平均来阪回数は 5.9 回である。

大阪への訪問経験は、「はじめて」が 57.6%、経験者の平均来阪回数は 5.9 回である。

地域別にみると、アジアからの旅行者は、「はじめて」が 62.5%、ヨーロッパからでは 61.5%と 6 割以上あるが、北米、オセアニアでは、それぞれ 49.6%、44.9%と 5 割以下である。

図表 22 訪問経験

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1. はじめて	57.6%	62.5%	49.6%	61.5%	44.9%
2. ()回目	42.4%	37.5%	50.4%	38.5%	55.1%
有効回答数	597	333	129	65	49

* 11 月調査と 2 月調査の合算

図表 23 来阪回数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均回数	5.9回	5.4回	5.8回	7.0回	6.2回
有効回答数	231	115	58	24	24

* 11 月調査と 2 月調査の合算

(3) 大阪での宿泊

外国人旅行者の4分の3が、大阪で宿泊している。
宿泊者の大阪での宿泊場所は、大阪市内が8割以上である。

大阪に宿泊した外国人旅行者は、74.0%であり、平均宿泊日数は、3.9泊である。

地域別では、アジアからの旅行者は、大阪での宿泊が82.2%と他地域に比べて割合が高く、また大阪市内での宿泊も86.3%と他地域に比べて割合が高い。

図表 24 大阪での宿泊

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.宿泊していない	26.0%	17.8%	43.8%	29.7%	24.0%
2.()泊した	74.0%	82.2%	56.3%	70.3%	76.0%
有効回答数	592	332	128	64	50

* 11月調査と2月調査の合算

図表 25 宿泊数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均宿泊数	3.9泊	3.4泊	5.8泊	4.0泊	3.9泊
有効回答数	403	248	67	45	34

* 11月調査と2月調査の合算

図表 26 宿泊場所

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.大阪市内	83.5%	86.3%	73.8%	76.9%	83.3%
2.それ以外	19.4%	17.6%	28.6%	23.1%	16.7%
有効回答数	273	182	42	26	18

* 11月調査と2月調査の合算

* 複数回答

(4) 大阪以外の関西の都市の訪問

外国人旅行者の大阪以外の関西の都市の訪問では、京都が約 8 割で最も多い。

外国人旅行者の大阪以外の関西の都市の訪問では、「京都」が 80.8%で最も多く、「神戸」が 54.3%、「奈良」が 43.8%となっている。一方、大阪以外の関西の都市での宿泊は、「宿泊しない」が 52.1%と半数を超えている。

地域別では、アジアからの旅行者は、「奈良」への訪問が 48.0%と他地域と比べて高い。

図表 27 大阪以外の関西の都市の訪問

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.京都	80.8%	80.5%	82.5%	81.8%
2.神戸(兵庫)	54.3%	57.0%	58.7%	36.4%
3.奈良	43.8%	48.0%	38.1%	30.3%
4.滋賀	9.8%	6.0%	14.3%	18.2%
5.和歌山	10.1%	11.0%	4.8%	9.1%
6.その他	4.1%	4.0%	3.2%	3.0%
有効回答数	317	200	63	33

* 11月調査のみの設問

* 複数回答

図表 28 宿泊の有無

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.宿泊していない	52.1%	43.3%	72.5%	26.9%
2.()泊した	47.9%	56.7%	27.5%	73.1%
有効回答数	265	141	80	26

* 11月調査のみの設問

図表 29 宿泊数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
平均宿泊数	4.7泊	2.8泊	6.2泊	8.7泊
有効回答数	112	67	21	18

* 11月調査のみの設問

1.3. 大阪での観光

(1) 訪問先

大阪での訪問先は、「旧跡・神社・仏閣」、「飲食街・レストラン」、「ショッピング」が多い。

大阪での訪問先は、「旧跡・神社・仏閣」が57.0%、「飲食街・レストラン」が55.7%、「ショッピング」が52.4%と多い。

地域別でみると、アジアからの旅行者も同様の傾向を示しており、それぞれ、62.4%、57.9%、52.8%となっている。

ヨーロッパからの旅行者は、「ショッピング」が65.4%、「美術館・博物館」が26.9%、「劇場・ホール・映画館」が19.2%と他地域と比べて高く、特徴的である。

図表 30 訪問先

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.仕事先	20.2%	16.8%	22.0%	38.5%
2.学校	4.2%	3.0%	8.5%	7.7%
3.視察・コンベンション	7.5%	8.6%	8.5%	3.8%
4.旧跡・神社・仏閣	57.0%	62.4%	57.6%	38.5%
5.美術館・博物館	14.7%	14.7%	10.2%	26.9%
6.公園・動植物園・水族館	34.2%	36.5%	37.3%	30.8%
7.劇場・ホール・映画館	4.9%	2.0%	8.5%	19.2%
8.ゲーム等娯楽施設	19.9%	20.8%	16.9%	19.2%
9.スポーツ施設・プール	2.3%	1.0%	5.1%	3.8%
10.ショッピング	52.4%	52.8%	45.8%	65.4%
11.飲食街・レストラン	55.7%	57.9%	49.2%	57.7%
12.展望台・遊覧船・レジャー施設	26.7%	32.0%	18.6%	26.9%
13.知人宅・実家	14.3%	7.1%	33.9%	19.2%
14.その他	5.9%	3.6%	10.2%	7.7%
有効回答数	307	197	59	26

* 11月調査のみの設問

* 複数回答

(2) 利用交通機関

大阪での利用交通機関は、公共交通機関の利用が多い。

大阪での利用交通機関は、「JR」が60.2%と最も多く、「その他の鉄道」が45.7%、「バス」が40.1%となっている。

地域別では、アジアからの旅行者も同様の傾向を示しており、それぞれ49.2%、47.0%、43.7%となっている。ヨーロッパからの旅行者は、「タクシー」が46.2%と、他地域と比べて比較的高い。

図表 31 利用交通機関

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.JR	60.2%	49.2%	72.7%	80.8%
2.その他の鉄道	45.7%	47.0%	51.5%	50.0%
3.バス	40.1%	43.7%	39.4%	30.8%
4.タクシー	31.9%	27.9%	31.8%	46.2%
5.その他	10.9%	7.7%	18.2%	7.7%
有効回答数	304	183	66	26

* 11月調査のみの設問

* 複数回答

(3) 情報入手方法

大阪の情報入手方法では、ガイドブック、インターネット、旅行会社が
ほぼ同じ割合で利用されている。

大阪の情報入手方法では、「友人・知人」が40.9%と最も多いが、「ガイドブック」が31.7%、「インターネット」が31.7%、「旅行会社」が30.4%とほぼ同じ割合で利用されている。

図表 32 情報入手方法

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.旅行会社	30.4%	40.1%	12.7%	4.0%
2.エアライン	6.6%	7.5%	4.8%	4.0%
3.ガイドブック	31.7%	40.1%	20.6%	24.0%
4.友人・知人	40.9%	34.2%	50.8%	44.0%
5.テレビ・ラジオ	5.0%	6.4%	1.6%	4.0%
6 インターネット	31.7%	31.6%	36.5%	24.0%
7.その他	10.6%	8.6%	14.3%	24.0%
有効回答数	303	187	63	25

* 11月調査のみの設問

* 複数回答

(4) サービス水準に関する評価

サービス水準に関して、魅力、サービス等の満足は高いが、外国語対応では、やや不満もみられる。

サービス水準に関して、「観光施設の魅力」、「食事の魅力・サービスに関して」、「宿泊施設のサービス」、「交通機関の利用しやすさ」で、「満足」と「ほぼ満足」を合わせると、9割の満足が得られているが、「街中での外国語の観光案内表示」、「観光施設でのパンフレット等の外国語対応」、「宿泊施設、飲食施設での外国語対応」については、他の項目と比べて満足度が低い。

図表 33 サービス水準に関する評価

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
観光施設の魅力に関して	1. 満足	55.1%	58.3%	52.3%	48.0%
	2. やや満足	37.3%	39.0%	35.4%	44.0%
	3. やや不満	4.0%	1.6%	4.6%	4.0%
	4. 不満	1.0%	0.5%		4.0%
	5. わからない	2.6%	0.5%	7.7%	
	有効回答数	303	187	65	25
食事の魅力・サービスに関して	1. 満足	57.3%	52.4%	75.4%	69.2%
	2. やや満足	34.8%	40.8%	18.8%	26.9%
	3. やや不満	7.0%	6.3%	2.9%	3.8%
	4. 不満				
	5. わからない	0.9%	0.5%	2.9%	
	有効回答数	316	191	69	26
宿泊施設にサービスに関して	1. 満足	47.2%	46.3%	45.9%	46.2%
	2. やや満足	42.6%	42.6%	37.7%	53.8%
	3. やや不満	5.9%	8.0%	4.9%	
	4. 不満	0.7%	1.1%		
	5. わからない	3.6%	2.1%	11.5%	
	有効回答数	303	188	61	26
交通機関の利用しやすさに関して	1. 満足	62.4%	58.8%	69.6%	69.2%
	2. やや満足	31.5%	37.4%	20.3%	23.1%
	3. やや不満	4.5%	3.7%	5.8%	7.7%
	4. 不満				
	5. わからない	1.6%		4.3%	
	有効回答数	311	187	69	26

* 11月調査のみの設問

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
街中の美化・景観に関して	1. 満足	53.1%	60.8%	47.8%	48.1%
	2. やや満足	32.5%	34.4%	27.5%	37.0%
	3. やや不満	10.6%	3.8%	20.3%	11.1%
	4. 不満	2.3%	1.1%	1.4%	3.7%
	5. わからない	1.6%		2.9%	
	有効回答数	311	186	69	27
街中での外国語の観光案内表示に関して	1. 満足	29.4%	33.3%	29.2%	3.7%
	2. やや満足	40.5%	40.2%	32.3%	66.7%
	3. やや不満	18.8%	16.9%	24.6%	11.1%
	4. 不満	7.8%	7.9%	4.6%	18.5%
	5. わからない	3.6%	1.6%	9.2%	
	有効回答数	309	189	65	27
観光施設でのパンフレット等の外国語対応に関して	1. 満足	28.8%	34.9%	23.5%	
	2. やや満足	39.0%	38.6%	38.2%	53.8%
	3. やや不満	21.4%	18.0%	23.5%	30.8%
	4. 不満	4.5%	5.8%	1.5%	7.7%
	5. わからない	6.4%	2.6%	13.2%	7.7%
	有効回答数	313	189	68	26
宿泊施設、飲食施設での外国語対応に関して	1. 満足	28.8%	33.9%	26.9%	11.5%
	2. やや満足	39.1%	40.2%	32.8%	34.6%
	3. やや不満	22.4%	19.6%	22.4%	38.5%
	4. 不満	4.5%	4.2%	3.0%	15.4%
	5. わからない	5.1%	2.1%	14.9%	
	有効回答数	312	189	67	26

* 11月調査のみの設問

(5) 再訪希望

大阪への再訪希望は高い。

大阪への再訪希望は、96.8%と高い水準である。

図表 34 再訪希望

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.はい	96.8%	95.8%	98.6%	96.2%
2.いいえ	3.2%	4.2%	1.4%	3.8%
有効回答数	315	191	69	26

* 11月調査のみの設問

1.4. 旅行費用

アジアからの旅行者は、土産物代の割合が旅行費用の4分の1を占める。

外国人旅行者の一人あたりの土産物代は、一人あたりの旅行費用の19.8%、35,684円である。

地域的にみると、アジアからの旅行者の旅行費用に占める土産物代は、旅行費用が少ない面はあるものの、旅行費用の4分の1を占めており、高い水準である。

図表 35 一人当たりの旅行費用

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均金額	¥180,372	¥146,415	¥176,106	¥256,614	¥272,060
有効回答数	447	230	108	52	42

* 11月調査と2月調査の合算後の平均

図表 36 旅行費用の内訳

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
交通費	25.7%	21.3%	33.9%	31.1%	18.0%
食費	21.4%	20.7%	22.9%	21.6%	20.8%
宿泊費	26.2%	27.0%	22.6%	31.2%	26.3%
土産物代	19.8%	25.1%	13.2%	15.2%	19.6%
その他	6.9%	5.9%	7.4%	0.9%	15.3%

* 11月調査と2月調査の合算後の平均

図表 37 (参考) 一人あたりの旅行費用 (アジア)

	アジア	うち中国	うち台湾	うち韓国
平均金額	¥146,415	¥156,581	¥90,874	¥216,117
有効回答数	230	64	81	43

* 11 月調査と 2 月調査の合算後の平均

図表 38 (参考) 旅行費用の平均構成額

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
交通費	¥46,333	¥31,238	¥59,633	¥79,761	¥48,880
食費	¥38,686	¥30,294	¥40,294	¥55,464	¥56,656
宿泊費	¥47,177	¥39,495	¥39,846	¥80,175	¥71,473
土産物代	¥35,684	¥36,702	¥23,250	¥38,997	¥53,394
その他	¥12,492	¥8,685	¥13,083	¥2,218	¥41,657

* 11 月調査と 2 月調査の合算後の平均

図表 39 大阪での消費額

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
大阪での消費額	(%)	53.5%	54.1%	50.0%	57.0%	53.9%
	(円)	¥96,448	¥79,190	¥88,099	¥146,340	¥146,720

* 11 月調査と 2 月調査の合算後の平均

1.5. 土産物の購入時期と消費額

旅行日程の後半（最終日とその前日）に、土産物は、より買われる。

外国人旅行者は、アジア、北米をはじめとして、全般的に、旅行日程の前半（初日と2日目）よりも、後半（最終日とその前日）で土産物の消費額が高い傾向にある。

また、アジアからの旅行者の中では、中国、台湾からの旅行者の方が、旅行日程の前半（初日と2日目）よりも、後半（最終日とその前日）で土産物の消費額が高い傾向にある。

図表 40 土産物の購入日と消費額

	全体	うちアジア	うち北米	うちその他
初日と2日目	¥16,328	¥17,763	¥9,690	¥16,975
最終日とその前日	¥22,123	¥20,756	¥17,099	¥23,874
有効回答数	93/88	47/43	19/21	24/22

* 1 2月調査のみの設問

* 2 有効回答数は、（初日と2日目） / （最終日とその前日）の各回答数。

* 3 旅行費用の全内訳の回答はないが、土産物代と本設問に回答した人も含む。

* 4 購入日による違いを比較するため、いずれかの購入日での回答が0も含む。

図表 41 （参考）土産物の購入日と消費額（アジア）

	アジア	うち中国	うち台湾	うち韓国
初日と2日目	¥17,763	¥18,443	¥20,735	¥15,771
最終日とその前日	¥20,756	¥42,138	¥25,092	¥12,909
有効回答数	47/43	8/8	15/16	20/15

* 1 2月調査のみの設問

* 2 有効回答数は、（初日と2日目） / （最終日とその前日）の各回答数。

* 3 旅行費用の全内訳の回答はないが、土産物代と本設問に回答した人も含む。

* 4 購入日による違いを比較するため、いずれかの購入日での回答が0も含む。

図表 42 （参考）土産物の購入日の消費規模の比較

	全体	うちアジア	うち北米	うちその他
初日と2日目の方が、最終日とその前日と比べて購入額の多い人	38.7%	46.0%	20.8%	41.4%
最終日とその前日の方が初日と2日目と比べて購入額の多い人	52.8%	48.0%	62.5%	51.7%
同程度の人	8.5%	6.0%	16.7%	6.9%
有効回答数	106	50	24	29

* 1 2月調査のみの設問

* 2 旅行費用の全内訳の回答はないが、土産物代と本設問に回答した人も含む。

図表 43 大阪での土産物の消費額

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
大阪での土産物の消費額	(%)	40.5%	40.5%	40.4%	17.3%	59.3%
	(円)	¥37,830	¥29,774	¥32,760	¥24,121	¥50,599

* 1 2月調査のみの設問

* 2 旅行費用、大阪での消費額と本設問に回答した人が集計対象。

具体的な土産物の内容を自由記述で聞いたが、アジアからの旅行者では、衣服・靴・アクセサリーといったファッション関連や、食料品がよく購入されている。また、電化製品、カメラ・時計等の購入も比較的多い。

一方、北米からの旅行者では、食べ物・お菓子の購入が比較的多い。その他の地域では、特に特徴はみられない。

1.6. 旅行者のその他の特性

外国人旅行者の平均同伴人員は 5.9 人、アジアからの旅行者はパック利用が比較的多い。

外国人旅行者の平均同伴人員は 5.9 人、同伴者の種別では、「家族・配偶者」42.2%、パック利用では、「利用していない」65.8%である。

地域別では、アジアからの平均同伴人員が 7.9 人、同伴者は「仕事・学校関係者」が多く、また、パック利用も 5 割以上になっている。

図表 44 回答者属性

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
同伴人員	平均同伴人員	5.9人	7.9人	3.5人	2.5人	5.7人
	有効回答数	530	281	130	59	40
同伴者の種別	1.仕事・学校関係者	31.4%	37.5%	25.2%	28.8%	20.0%
	2.家族・配偶者	42.2%	30.9%	59.1%	38.5%	55.0%
	3.友人	31.0%	36.1%	22.8%	34.6%	27.5%
	有効回答数	529	288	127	52	40
パック利用	1.観光つきのパッケージ	16.8%	29.1%	2.5%	7.5%	4.9%
	2.フリープラン型パッケージ	17.4%	24.2%	7.5%	13.4%	14.6%
	3.利用していない	65.8%	46.7%	90.1%	79.1%	80.5%
	有効回答数	582	289	161	67	41

* 11月調査と2月調査の合算

* 同伴者の種別は複数回答

資料編

IV. 資料編

1. 利用者数調査

1.1. 観光施設調査票

(1) 各施設配布調査票

平成 17 年度大阪府観光統計調査
利用者数・ご回答シート

観光施設

貴施設名	
------	--

平成 17 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

施設ベースで把握されていない場合には、代替となる数値（例えば、駐車場利用台数や貴施設内のうち一部への有料入場者数など）をご回答下さい。その場合には、下記「利用人数の実数ベースでない場合、その内容」欄に記載をお願い致します。

利用人数の実数ベースでない場合、その内容	
----------------------	--

例) 駐車場利用台数、
最寄ケーブルカー利用人数

営業日数について

年間の営業日数	日	平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日の間
---------	---	------------------------------------

利用人数について *可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の利用人数

利用人数		人	(2) の合計
うち外国人	うち	人	

(2) 月別の利用人数

(人)

	平成 17 年									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
利用人数										
うち外国人										

	平成 18 年		
	1 月	2 月	3 月
利用人数			
うち外国人			

ご協力ありがとうございました。

本シートをご返送下さい。

平成 17 年度大阪府観光統計調査 宿泊者数・ご回答シート

貴宿泊施設名	
--------	--

平成 17 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

室数・定員等について

室数 平成 18 年 3 月 31 日現在	定員 平成 18 年 3 月 31 日現在	年間の営業日数 平成 17 年度
室	人	日

宿泊人泊数 *可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の宿泊人泊数

宿泊人泊数	人泊	(2) の合計
うち外国人	人泊	

(2) 月別の宿泊人泊数

(人泊)

	平成 17 年								
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
宿泊人泊数									
うち外国人									

	平成 18 年		
	1 月	2 月	3 月
宿泊人泊数			
うち外国人			

以下は、17 年度分の調査より、新たに追加致しました。ご協力お願いします。

外国人の国・地域別宿泊人泊数

(人泊)

国・地域	韓国	中国	香港	台湾	その他アジア	オセアニア
宿泊人泊数						

国・地域	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明分	計
宿泊人泊数						

ご協力ありがとうございました。
本シートをご返送下さい。

(2) 各市町村とりまとめ票

平成17年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成18年 月 日

月別・観光施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名:

(単位：人地点)

下段は外国人の内数

No	観光施設名	営業日数	平成17年									平成18年			計	利用人数でない場合 その内容
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
例	寺	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332	駐車場利用台数
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																

平成17年度大阪府観光統計調査 集計票

作成日：平成18年 月 日

月別 宿泊施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名:

(単位：人地点)
下段は外国人の内数

No	宿泊施設名	上 室数 下 定員	営業 日数	平成17年												平成18年			計	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
例	ホテル	20 50	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332				
1																				
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				

平成17年度大阪府観光統計調査 集計票

作成日：平成18年 月 日

外国人の国 地域別宿泊人泊数(市町村記入用)

貴市町村名:

No.	宿泊施設名	アジア					オセアニア	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明分	計
		韓国	中国	香港	台湾	その他アジア							
例	ホテル	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111		1,110
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													

2. 実態調査

2.1. 11月実施の調査

2005 年度 大阪府観光統計調査へのご協力のおねがい

平素は、なにかとご協力頂きましてありがとうございます。

大阪府では、世界の様々な国・地域から、大阪に来られた方々に対し、大阪での動向、ニーズをお伺いし、今後の大阪の観光魅力アップ、訪日外国人旅行者へのサービス等の向上を推進しています。

この調査は、来阪された皆様の動向等を把握し、そのための基礎資料とすべく実施しているものです。ぜひ率直なご意見をおきかせください。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

大 阪 府

この調査は、統計法（昭和 22 年法律第 18 号）第 8 条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査です。

大阪府の観光振興施策の立案ならびに実施にあたって、観光動向を把握する必要があるため、観光客数、観光消費額などを調査するものです。

統計法に則り、調査結果は統計的に処理し、統計以外の目的に使用することはありません。また本調査では、回答者を特定できる個人情報を収集することは一切ありません。

1. 今回の旅行について

(1)どちらから来られましたか。(一つだけ)

国名 (または地域)	
---------------	--

(2)今回の訪問の目的についてうかがいます。(当てはまるものすべて)

1. ビジネス・商用 3. 観光・バカンス 5. 知人・親戚への訪問 7. その他()	2. 視察・産業観光・研修・コンベンション 4. スポーツ大会などイベント参加 6. 留学、日本語学習等
---	--

(3)どこから日本へ入国されましたか。

空港から (飛行機)	1. 関西空港 2. 成田空港 3. 中部空港 4. その他()
港から (船)	1. 大阪港 2. 神戸港 3. 横浜港 4. 名古屋港 5. その他()

(4)日本での滞在日数は何日ですか。どこに訪問されましたか。

滞在日数	()日				
主な訪問地 (地域名・あるいは観光地)	例 京都				

2. 大阪への訪問について

(1)大阪へは訪れましたか。

1. 訪問した 2. 訪問していない

(2)大阪へははじめての訪問ですか。

1. はじめて 2. ()回目

(3)今回の旅行は、大阪でお泊りですか。

1. 宿泊していない 2. ()泊した お泊りは大阪市内ですか。 1. 大阪市内 2. それ以外

(4)大阪以外では関西の都市を訪れましたか。(当てはまるものすべて)

1. 京都 2. 神戸(兵庫) 3. 奈良 4. 滋賀 5. 和歌山 6. その他()
また、その訪問はお泊りですか。 1. 宿泊していない 2. ()泊した

3. 大阪での観光について (この設問は、2.(1)で大阪を訪問された方に伺います。)

(1)大阪ではどのようなところを訪問されましたか。(当てはまるものすべて)

1. 仕事先 2. 学校 3. 視察・コンベンション 4. 旧跡・神社・仏閣 5. 美術館・博物館 6. 公園・動植物園・水族館 7. 劇場・ホール・映画館 8. ゲーム等娯楽施設 9. スポーツ施設・プール 10. ショッピング 11. 飲食街・レストラン 12. テーマパーク、展望台、遊覧船等レジャー施設 13. 知人宅・実家 14. その他

(2)大阪で訪問して良かった施設や場所があれば、お書きください。

ショッピングの場合は場所をお答えください。(いくつでも)

(例 大阪城、USJ、万博公園、りんくうタウン、梅田(キタ)、難波(ミナミ)、日本橋等)				

(3)府内ではどの交通機関を利用されましたか。(当てはまるものすべて)

1. JR	2. その他の鉄道	3. バス	4. タクシー	5. その他
-------	-----------	-------	---------	--------

(4)大阪についての情報収集は、どのような方法を利用されましたか。

1. 旅行会社	2. エアライン	3. ガイドブック	4. 友人 知人
5. テレビ・ラジオ	6. インターネット	7. その他	

(5)大阪での観光魅力、サービス水準に関する次の項目を、どのように評価されますか。

観光施設の魅力に関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
食事の魅力・サービスに関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
宿泊施設にサービスに関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
交通機関の利用しやすさに関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
街中の美化・景観に関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
街中での外国語の観光案内表示に関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
観光施設でのパンフレット等の外国語対応に関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
宿泊施設、飲食施設での外国語対応に関して	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない

具体的に改善すべき点は、ありますか。

--

(6)大阪の街のイメージをひと言で言うと、どのようなイメージがありますか。

(例 : きれい、にぎやか、面白い、先端的、国際的、ビジネス、ごちゃごちゃ、安全等)
--

(7)大阪をまた訪れたいと思いますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4. 今回の旅行費用はどれくらいになりましたか。(数字を記入)

1人あたり()万()千円くらい(数字を記入)			
*内訳をいずれかで教えてください。円または%で。			
内訳：交通費 ()円・%	食費 ()円・%	宿泊費 ()円・%	土産物代 ()円・%
			雑費 ()円・%
内訳：上記のうち、大阪での消費額はどれくらいですか。()円・%			

5. あなたのことについて、差し支えない範囲でお答えください。

(性別)	1.男性	2.女性					
(年齢)	1.20歳未満	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳以上
(同伴人員)	自分を含めて()人						
(同伴者の種別)	1.仕事 学校関係者	2.家族 配偶者	3.友人				
(今回の旅行では、旅行会社のパックを利用しましたか)							
	1.観光つきのパッケージ	2.フリープラン型パッケージ	3.利用していない				

ご協力ありがとうございました。

調査日	月	日	調査時間	時台	調査員
-----	---	---	------	----	-----

2.2. 2月実施の調査票

2005 年度 大阪府観光統計調査へのご協力のおねがい

平素は、なにかとご協力頂きましてありがとうございます。

大阪府では、世界の様々な国・地域から、大阪に来られた方々に対し、大阪での動向、ニーズをお伺いし、今後の大阪の観光魅力アップ、訪日外国人旅行客へのサービス等の向上を推進しています。

この調査は、来阪された皆様の動向等を把握し、そのための基礎資料とすべく実施しているものです。ぜひ率直なご意見をおきかせください。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

大 阪 府

この調査は、統計法（昭和 22 年法律第 18 号）第 8 条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査です。

大阪府の観光振興施策の立案ならびに実施にあたって、観光動向を把握する必要があるため、観光客数、観光消費額などを調査するものです。

統計法に則り、調査結果は統計的に処理し、統計以外の目的に使用することはありません。また本調査では、回答者を特定できる個人情報を収集することはありません。

1. 今回の旅行について

(1) どちらから来られましたか。(一つだけ)

国名 (または地域)	
---------------	--

(2) 今回の日本への訪問の目的についてうかがいます。(当てはまるものすべて)

1. ビジネス・商用	2. 視察・産業観光・研修・コンベンション	3. 観光・バカンス
4. スポーツ大会などイベント参加	5. 知人・親戚への訪問	6. 留学、日本語学習等
7. その他 ()		

(3) どこから日本へ入国されましたか。

空港から (飛行機)	1. 関西空港	2. 成田空港	3. 中部空港	4. その他 ()
港から (船)	1. 大阪港	2. 神戸港	3. 横浜港	4. 名古屋港
	5. その他 ()			

(4) 日本での滞在日数は何日ですか。どこで何泊されましたか。

滞在日数	()日
------	------

2. 大阪への訪問について

(1) 大阪へは訪れましたか。

1. 訪問した	2. 訪問していない
---------	------------

(2) 大阪へははじめての訪問ですか。

1. はじめて	2. ()回目
---------	----------

(3) 今回の旅行は、大阪でお泊りですか。

1. 宿泊していない	2. ()泊した
お泊りは大阪市内ですか。 1. 大阪市内 2. それ以外	

3. 今回の旅行費用はどれくらいになりましたか。(数字を記入)

1人あたり()万()千円くらい(数字を記入) *内訳をいずれかで教えてください。円または%で。
内訳: 交通費 ()円・% 食費 ()円・% 宿泊費 ()円・% 土産物代(自分のための買い物を含む)()円・% 雑費 ()円・%
内訳: 上記土産物代(自分のための買い物を含む)のうち、旅行の初日と2日目にいくら使いましたか。()円 では、旅行の最終日とその前日にはいくら使いましたか。()円

4. 大阪での消費額についてお聞かせください。(数字を記入)

今回の旅行費用のうち、大阪での消費額はどれくらいですか。()円・% 内訳: そのうち土産物代(自分のための買い物を含む)にはいくら使いましたか。()円・%
大阪では主にどんな土産物(自分のための買い物を含む)を買いましたか。

あなたのことについて、差し支えない範囲でお答えください。

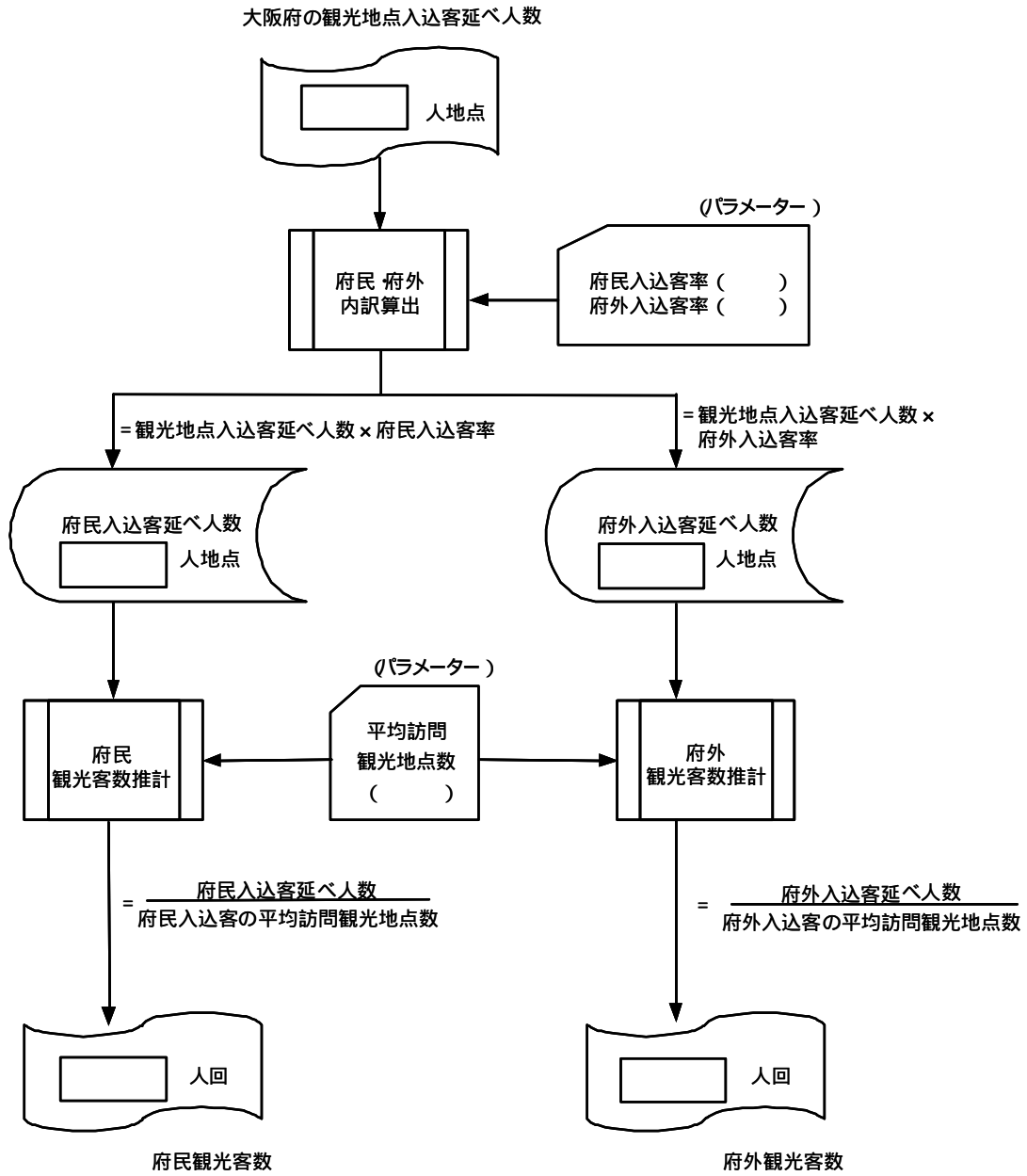
(性別) 1. 男性 2. 女性
(年齢) 1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上
(同伴人員) 自分を含めて()人
(同伴者の種別) 1. 仕事・学校関係者 2. 家族・配偶者 3. 友人
(今回の旅行では、旅行会社のパックを利用しましたか) 1. 観光つきのパッケージ 2. フリープラン型パッケージ 3. 利用していない

ご協力ありがとうございました。

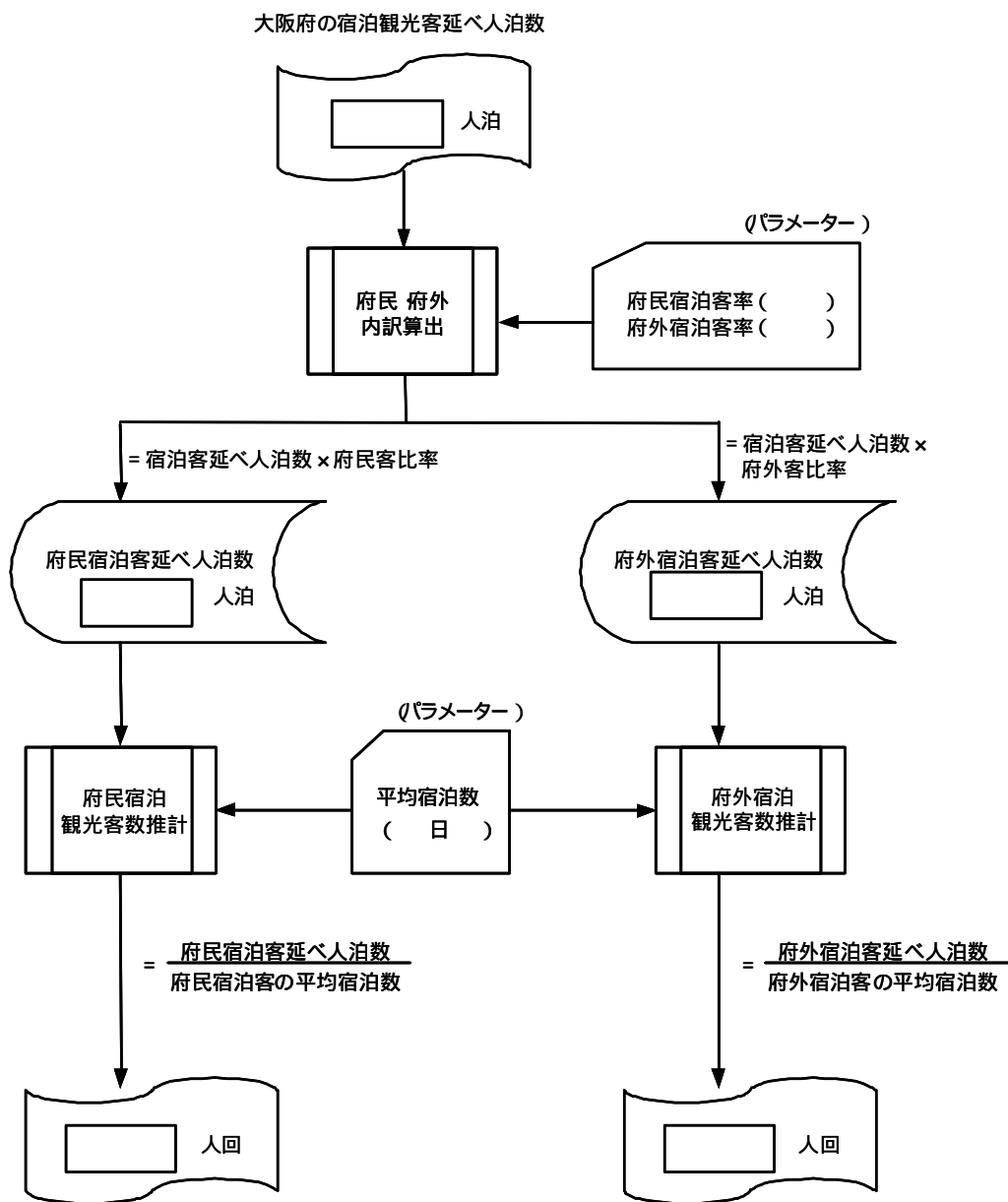
調査日	月	日	調査時間	時	分	調査員
-----	---	---	------	---	---	-----

3. 観光客等の推計フロー

(1) 観光客数の推計フロー



(2) 宿泊観光客数の推計フロー



(3) 経済波及効果の推計フロー

